

2026年10月15日
株式会社マーナ

「2026年度グッドデザイン賞」を4件受賞 連続受賞記録を21年に更新

生活雑貨メーカー株式会社マーナ（東京都墨田区、代表取締役 名児耶 剛 [なごや ごう]）は、**2026年度グッドデザイン賞**(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を4件受賞しました。

本年度は、「つぶしやすいスプーンマッシャー」「うつわにもなる保存容器」「シートを挟むトイレクリーナー」「水ピカシリーズ」が受賞しました。マーナはこの度の受賞で、**連続受賞記録を21年に更新**いたしました。

今後も「Design for Smile 暮らしを いいほうへ。」を企業理念に、お客様の暮らしに寄り添い、こころはずむ瞬間を届けられるものづくりに努めてまいります。

GOOD DESIGN AWARD 2026



受賞製品は、「**G展・2026年度グッドデザイン賞受賞展**」にてご覧いただけます。

会期：10月31日(土)～11月4日(水) 11：00～19：00（11月4日は18：00閉場）

会場：東京ミッドタウン内各所(東京都港区赤坂9-7-1)

※各製品の詳細、審査委員による評価コメントは2ページ目以降へ

■つぶしやすいスプーンマッシャー

<https://marna.jp/shop/g/gK829DGY/>

握りやすい太めのハンドルで、作業がはかどる小型のスプーン型マッシャー。和える・混ぜる、盛り付けまでをスムーズに行えます。食材の詰まりやすい穴がないため、お手入れも簡単です。



<開発背景>

少人数世帯が増え、家庭で扱う食材の量とサイズは小型傾向にあります。一方で、既存のマッシャーは大きいサイズのボウル向けのもが多く、柄も力を込めにくい形状が少なくありません。このスプーンマッシャーは、小さな器でも快適にマッシュできるサイズと持ちやすさにこだわりました。これまで当たり前だった「穴」をなくし、食材の詰まりや洗いにくさも解消しました。

<審査委員による評価コメント>

本製品は、従来のマッシャーに多く見られる穴を設けず、少量の家庭料理に使いやすいスプーン形状に仕上げられている。食材が詰まりにくく簡単に洗えるうえ、つぶした後の混ぜる、すくう、盛り付ける作業までを一本で行える。食材を割りやすい先端、滑りを抑える裏面の凹凸、力を伝えやすい太いハンドルなど、単純な形の中にそれぞれの作業を助ける工夫が盛り込まれている。一つの作業に特化するのではなく、その前後をつなぎ、家庭での一連の調理をできるだけ一本でこなせるようにした設計に、細やかな配慮が感じられる。同社が大切にする、暮らしに寄り添う道具づくりがよく表れた製品である。

■うつわにもなる保存容器

<https://marna.jp/shop/g/gK832CL/>

器として食卓になじむ保存容器。冷蔵・冷凍保存に加え、フタをしたまま電子レンジで温められます。凹凸が最小限で洗しやすいかたちなど、料理の保存から食卓、片付けまで、すべての工程での使いやすさを考えました。



<開発背景>

従来の保存容器は密閉性や収納性が重視されてきました。その分、部品が多く角のある形が多く、お手入れしにくいものも少なくありませんでした。作り置きが日常になり保存容器の出番が増えたいま、保存容器を使う「冷蔵・加熱・食卓・洗浄・保管」の一連のサイクルに着目。道具としての「メンテナンスのしやすさ、使いやすさ」と、器としての「佇まいの良さ」を両立した保存容器を目指しました。

<審査委員による評価コメント>

ことにキッチン用品は、洗いにくさや取り回し上の些細なストレスが、使用する上で想像以上に大きなハードルになるものだ。うつわにもなる保存容器は、「冷蔵・加熱・食卓・洗浄・保管」という一連のサイクルに着目してデザインされただけあって、洗いやすさと扱いやすさを美しく両立させている点に高い評価が集まった。特に女性はライフステージの変化が手先にあらわれることもあり、指がかりが良く、開閉のしやすさと安全性に考慮されたデザインはありがたく頼もしい。

■シートを挟むトイレクリーナー

<https://marna.jp/shop/g/gW669W/>

流せるタイプのトイレブラシ等を挟んで使う掃除道具。
バネの力でクリップのようにワンタッチでシートを
挟んで、手元の操作で捨てられます。使用後は付属の
ケースに収納。



<開発背景>

近年、トイレブラシそのものを不衛生と感じて置かない人が増え、流せるシート型クリーナーを選択する人が多くなっています。マーナは創業以来ブラシをつくり続けてきましたが、トイレという場所においてはブラシにはこだわらず、「道具の不衛生さを持ち込まない」ことを出発点に開発。市販の使い捨てシートを挟むだけで、しっかり掃除でき、衛生的に使えるクリーナーを開発しました。

<審査委員による評価コメント>

本製品は、シート交換式クリーナーの使いやすさを、機構と形状の両面から丁寧に磨き上げた点を高く評価した。互い違いに配置した刃とバネによる確かなホールド力で清掃中の安定性を保ち、シートの装着から廃棄までをワンタッチ操作にまとめている。従来品のL字形状を鈍角で連続するカーブネックへ発展させ、手首の負担を抑えながら便器の曲面やフチ裏に自然に届く。細身で滑らかな造形と、収納動作に沿う傾斜付きケースも空間になじむ。装着・清掃・廃棄・収納の一連の行為に目を配り、操作性、衛生性、デザイン品質を調和させた完成度の高い製品である。

■水ピカシリーズ

<https://marna.jp/shop/r/raquashine/>

マーナ独自の「ハード加工」で、水だけでかき取るように
汚れを落とせるシリーズ。用途に合わせ厚みや大きさの
異なるスポンジから、細かな隙間に届くクロスまで、
家中の水回り汚れに対応するアイテムが揃います。



<開発背景>

「家をきれいにするための洗剤が、排水を通じて環境に負荷をかける」という矛盾をなくしたいと考えたのがきっかけです。洗剤の準備や手荒れの心配があると、掃除はおっくうになりがちです。そこでアクリル繊維と独自の「ハード加工」を組み合わせ、水だけで汚れを落とせるシンプルさを実現。「頑張る掃除」を水だけで済ませる「気軽な習慣」に変えることを目指しました。

<審査委員による評価コメント>

ランダムパイル生地への独自の樹脂によるハード加工によって水だけで汚れを落とす本シリーズは、洗剤の準備や手荒れの悩みを解消し、掃除を「頑張る作業」から「気軽な習慣」へ変える行動変容を促した優れた製品である。また、その着想は「家を綺麗にする行為が排水で環境を汚す」という構造的矛盾への一貫した挑戦でもある。発売から29年を経て現代のインテリアに馴染む佇まいへとアップデートされつつも、その骨太な製品コンセプトは今の時代において一層の輝きを放っている。